

## こたまコラム (矢作新報社への寄稿内容)

例年よりかなり早い梅雨入りとなりましたが、皆様に於かれましては如何お過ごしでしょうか。

今年は梅雨明けまでの期間が長くなるのではないかとされていますが、そうなるとう川の氾濫やがけ崩れなどが発生しやすくなり、皆さんの生活や生命が脅かされるような自然災害の発生リスクも高まる事となりますので、ハザードマップなどで身の周りの危険地域を再確認頂くとともに、防災グッズが確実に準備できているかなどのチェックを是非ともお願いします。

また、新型コロナウイルスが国内で猛威を振るい早くも1年半が過ぎ去ろうとしています。第4波の感染拡大に伴い、県内では4月20日からの「まん延防止重点措置」、そして5月12日からは3度目の「緊急事態宣言」と、皆様には多大なご不便をお掛けしておりますが、感染防止策の徹底にご理解ご協力を賜り、改めて感謝申し上げます。

感染状況は日々刻々と変化しており、この記事の執筆時点（5月24日）で6月上旬の状況を予測する事は非常に困難である事から、更なる対策等については触れませんが、感染抑制の切り札とも言われるワクチン接種が市内でも本格的に始まったり、混乱が生じることなく、希望者全員が早期に接種できる事を期待しております。

更に、ワクチン接種と同時進行でウィズコロナ・アフターコロナを見据えた成長戦略への取り組みが必要ですが、コロナ禍において皆さんの日常生活は大きく変化したと思いますが、ウイルス封じ込めによって全てが感染拡大前に戻るとはとても思えません。

従って、この難局を乗り越えた新たな時代に相応しい社会を目指して取り組んでまいりますので、引き続きのご指導ご支援を宜しくお願い申し上げます。



愛知県議会議員

こたま よしかず

樹神 義和 